

診療報酬改定

ポスト地域医療構想を見据えた 外来機能・連携のポイント

開催日時

2024年5月17日(金) 17:00~18:00

無料参加/ウェビナー

概要

当面のゴールを間もなく迎える地域医療構想ですが、2040年に向けたポスト地域医療構想についての議論はすでに始まっています。これまでの地域医療構想は、主に入院医療の適正化がテーマでしたが、次は患者の自宅や入所先を療養の場所とした外来および在宅医療も含めた内容となります。令和6年度診療報酬改定は、ポスト地域医療構想を見据えて、かかりつけ医機能や慢性疾患の疾病管理など新たな評価の在り方を示しています。今後の地域医療構想に向けて、令和6年度診療報酬改定を読み解き、外来・地域医療連携体制を病院としてどのように対応していくかを山口聡氏に解説いただきます。

登壇者

山口 聡 HCナレッジ合同会社

【略歴】福岡大学法学部卒業後出版社勤務を経て、医療経営コンサルティング会社にて医療政策情報の収集・分析業務に従事。医療機関をはじめ、医療関連団体や医療周辺企業での医療政策や病院経営に関する動向を発信。



※医療機関職員の皆さま以外は参加不可とさせていただきます、ウェビナーへの入室をお断りしております。ご了承の程よろしくお願い申し上げます。
※視聴URLは5月16日(木)の申し込み締切後、開催当日の正午までに別途メールにてご案内予定です。

開催方法	定員	対象	参加費
ZOOM	1,000名	医療機関職員の皆さま	無料

申し込み締切：2024年5月16日(木) 10:00

運営会社： エム・シー・ヘルスクエア株式会社

全国各地の医療機関と確かな信頼関係を築き
病院の業務を総合的にサポートします。
mc-healthcare.co.jp

下記ウェブサイトよりお申し込みください

www.cotocellar.com/seminars/detail/76

※ウェビナー申し込み時に会員登録(無料)が必要となります。未登録の方は同時に申し込みください。

お問い合わせ先：コトセラ事務局(エム・シー・ヘルスクエア株式会社) contact-cc@cotocellar.com

